

さむ～い季節の注意点

気温の変化に注意！

子イヌ、子ネコ、高齢の子や心臓病の子は急激な気温の変化が時に命取りになることがあります。特に室内で飼育されている子では、暖房の効いているお家から外に出るときは気温の差が大きいため、注意が必要です。お散歩に行くときは、気温の低い早朝や夜の外出はなるべく控え、日中に行くようにしましょう。また、動物用の防寒着などもありますので、利用されるのも良いと思います。

元気に冬を乗り切るぞ！



暖房器具による“やけど”に注意！

寒い季節は、ストーブやヒーターなどの暖房器具を利用される方も多いと思います。毎年飼い主さんから「うちの子は待ってました！とばかりにストーブの前を陣取って寝ています」という声を聞きます。ただ時にはストーブに近づきすぎて、ひげや体の一部の毛がチリチリに・・・なんてことも意外と多いので、やけどにはくれぐれも注意してあげてください。暖房器具を利用される際は、動物たちが直接触れることのないよう、囲いをされるのも良いと思います。



冬眠に注意！



冬眠と聞くと、野生動物が寒い季節に巣穴などで丸くなって寝ている姿をイメージされる方もいらっしゃると思いますが、じつは、野生動物に限ったことではなく、私たちの身近な動物ではハムスターやリスなどが冬眠をされると言われています。ハムスターやリスは温度が5℃～8℃以下になると冬眠をされると言われており、その症状は、睡眠時のように体を丸め、呼吸数、心拍数ともに極度の低下がみられます。そのため、冬眠したハムスターやリスが亡くなってしまったとビックリされて病院に連れて来られる飼い主さんもいらっしゃいます。もちろん亡くなっているわけではないのですが、飼育されているハムスターやリスでは、冬眠をすることで、体力が消耗することがあるため、冬眠をさせないよう暖かい巣材を利用するなど温度管理には十分気を付けてあげましょう。



食べ過ぎに注意！



冬場、動物の体は寒さから体を守るため、脂肪をたくわえようとする働きがあります。さらに、暖かい季節に比べると活動量が減ることも関係し、太りやすくなると言われています。特にこれから年末にかけてはクリスマスやお正月といったイベントが続くため、ついつい動物たちにも我々人間の食べ物のおこぼれが・・・なんてこともあるのではないのでしょうか？動物たちにとって人間の食べ物は少量でも高カロリーのことが多いので、注意が必要です。動物たちと一緒に過ごすイベントはとても楽しいですが、食べ過ぎにより体重が増えるばかりか、下痢、嘔吐など体調を崩す子もいますので、くれぐれも食餌管理には気を付けてあげてください。



院長あいさつ

倉吉動物医療センター・山根動物病院 Vol.8 発行日2013年12月20日
(0858)26-0839 URL: <http://www.yamane-amc.com>

太陽活動が非常に低レベルになっており、小氷河期が来るのではないかとされており、今年の冬は厳しいものになるのでしょうか。近年盛んに言われていた二酸化炭素濃度の上昇による地球温暖化の問題は、どこに行ってしまったのだらうかと思ってしまう。化学が万能の世の中ですが、天気予想はよく外れるし、台風の進路なんて予想通りに進むことが珍らしい始末。地球の温度は、地球側と太陽側それぞれの要因で決まるのでしょうか、本当に氷河期が来るのであれば、二酸化炭素濃度の上昇はそのショックを緩和するものとなるかもしれません。地球の温度が今後どう推移するのか、人類にはまだまだその予想は難しそうです。いずれにせよ、日本の冬は寒く、人も動物も体調を崩しやすくなりますので、皆様お気を付け下さい。

先生教えてください！

暑かった夏も終わり、気が付けば季節は寒い冬に突入です。今年の夏も本当に暑かったですね…。この暑さも影響してか、今年の夏もノミ、マダニの被害でお困りのワンちゃんネコちゃん、そして飼い主さんがたくさんいらっしゃいました。でも冬場は気温の低下からノミ、マダニの数が少なくなってくる傾向にあり、最近、飼い主さんから「ノミ、マダニの予防薬はいつまでしないといけないの？」という質問をよく受けます。確かに何月～何月までと決まった予防期間はいいですね？

そこで今回は、ノミ、マダニの予防期間について獣医師の水谷先生に教えてもらいました！



夏場はノミ、マダニが寄生して来院される方が沢山いらっしゃいます。寒い冬場はノミ、マダニはいなくなるかというと、そうとは限りません。冬場でも犬の10頭に1頭、猫の5頭に1頭がノミの被害を受けているという報告があります。ノミは13℃以上であれば、卵からさなぎ、成虫への発育が可能です。暖房を使用している室内では、十分発育が可能な環境です。ノミは1日20個～50個の卵を産むと言われています。

マダニについてはどうでしょうか。マダニの発生数は春と秋の二つのピークがあります。夏の暑さが過ぎたからと油断はできません。成ダニは産卵を終えると死亡しますが、発育途中の幼ダニや若ダニは冬場でも死ぬことなく草むらなどに潜んでいます。山に入る猟犬では、真冬でもマダニが沢山寄生するそうです。マダニに咬まれて48時間以上経過すると病原体が動物の体内に侵入する可能性が高くなります。

では、具体的には予防薬はいつ使えばいいのでしょうか？最も確実な予防効果を期待するのであれば、1年を通して予防するのが理想的と言えます。それが難しい場合には、春先から初冬までは予防してあげるのが良いと思います。

冬でも油断は禁物なんだね。
かゆいよ～！



水谷 雄一郎 獣医師

2006年4月から倉吉で勤務しています。1つのところで長く働けるのは非常にありがたい経験と思っています。まだまだ、新人の気分ががんばります。

人と動物の未来センター “アミティエ”活動報告

2013年9月、倉吉市市内に公益財団法人動物臨床医学研究所の附属施設として人と動物の未来センター “アミティエ”を開所しました。県内初の本格的な動物愛護施設として、動物の愛護と福祉の精神を掲げ、動物愛護思想の向上と人と動物のより良い共存・共生を目指し、活動を行っています。保護されたすべての犬猫にワクチン接種、避妊去勢手術、マイクロチップの埋設、しつけなどを行っており、高いレベルの動物愛護施設になっています。前回のひげ通信でこの開所式のご案内をさせていただきましたが、当日は500名を超える多くの方が施設に來られ、見学などをして頂きました。大変ありがとうございました。

そしてこの12月から、里親募集(譲渡)を開始し、ドッグランもOPENしました。里親になるには、いろんな要件を満たして頂かないといけませんし、ドッグランをご利用の際には1年以内の混合ワクチン接種証明書のコピーとご寄付を頂いております。ご興味のある方は、是非ホームページをご覧ください(人と動物の会)。

2014年4月18日、世界的なバイオリニストのアテフ・ハリム氏を迎え、倉吉未来中心(小ホール)にて、“人と動物の未来センターAmitieチャリティーコンサート”を行います。当院の職員や子供たちのバイオリン演奏そしてアミティエの活動紹介などもさせて頂き、楽しく温かなひと時を過ごさせて頂ければと思います。また、5月11日には、アミティエにて、動物フェスティバル・ワンワン運動会も企画しております。今後とも、我々の動物愛護活動にご理解ご支援の程宜しくお願いします。



ドッグラン

ドッグランは
12月18日より
オープン!!



ボランティアの方と



12月のフィラリア予防薬の投与を忘れずに!!

6月から12月まで投薬を行う必要のあるフィラリア予防薬ですが、最終月の12月は「もう蚊がいらないから」といった理由で投薬されない飼い主さんがいらっしゃいます。しかし、12月のフィラリア予防薬は非常に重要で、10月、11月に蚊に刺され、動物の体内に入ってきたフィラリアの幼虫を駆虫するための投薬となります。実際、12月に予防薬を投薬されなかったばかりにフィラリアに感染してしまったケースも報告されています。

ヒルズの処方食をご利用の飼い主の方へお知らせ

ヒルズの処方食が順次リニューアルされております。材料、嗜好性にこだわり、今まで以上にワンちゃんネコちゃんに喜んでもらえる商品となり、非常に好評ですが、順来品から一気に切り替えることにより、お腹の調子を崩す子が時折います。今までもそうですが、フードを切り替える際は、1週間～10日ほどかけて、徐々に切り替えることをお勧めします。

ロイヤルカナンのご利用の飼い主の方へお知らせ

先日メーカーより通知がありまして、2014年2月3日より、フードの価格が約1%値上げになります。



国産無添加ドッグフードの販売始めました!!



自然食材を使用した完全無添加で全て手づくりの犬たちに優しいドッグフードの取り扱いを始めました。「愛犬の食事は私たち人間も食べられるものでつくる」「私たちの知っている食材でつくる」...そんな思いで製造者の方が一から全て手づくりで作られたフードです。

食欲がない子でも食べてくれており、嗜好性が高いフードです。実際、試供品を試された飼い主さんから好評の声が届いており、フードをこのドッグフードに変更された方もおられます。フードを食べないと悩まれている方、また、フードを新しく切り替えたいと考えられている方!! 試供品もありますので、ぜひお試しください。

病院には、鶏肉ベースドッグフード、かぼちゃトリーツ、国産ハーブ鶏ほそざりささみ、国産ハーブ鶏ささみチップスがあります。詳しくはスタッフへお尋ねください。
※処方食を食べている方は、獣医師に相談してください。

購入された飼い主さんの声です。

急に食べなくなり、痩せてきて
フードを変えました。食いつきも
よく、徐々にですが以前の元気
な姿になってきて、体重も増え
てきています。



このフードを食べ始めて毛ツヤが
よくなり、毛量が増えました。

気になっていた涙やけがきれい
になりました。

スタッフの犬もおいしく食べました!!

※年末年始はメーカーが休みに入るため、フードの入荷が滞る場合があります。
病院でフードを買われている飼い主の方は早めのフードの注文をお願い致します。



関節にも皮膚にも効果のあるサプリメントが発売になりました!!



アンチノール

オメガ-3脂肪酸を含む豊富な種類の脂肪酸による栄養補給で健康を維持しましょう!!

原材料のモエギイガイから新鮮な状態で熱をかけずにオイルを抽出した脂肪酸の製品です。熱をかけていないので、脂肪酸の働きを十分に発揮できます。

このような症状でお困りではありませんか?

- ・歩きにくそう
- ・足が痛そう
- ・皮膚がかゆそう
- ・毛並みが悪い

※サプリメントなので、効果が現れるまでに少し時間がかかります。個体差はありますが、4~6週間は続けてみることをお勧めします。

100%天然素材使用で
いろいろな状態や高齢の
ワンちゃんにも安心して
お使い頂けます。



高齢になって動きが悪くなった
愛犬や、関節や皮膚が
気になる愛犬には特に
お勧め!!

編集後記

今年も残すところあとわずかになりました。来年の干支は“うま”ということで、今年以上に何事もうまくいく年になるのではないかと期待に胸をふくらます今日この頃です。皆様や動物たちにとって、ますます良い1年となりますよう、職員一同心よりお祈り申し上げます。

休診日のお知らせ(2014年)
1月1日～3日、26日
2月16日
3月23日

